

リーダーシップとは

リーダーシップとは

「職場目標達成のプロセスで
心から積極的に行動するよう仕向ける力」

(日本能率協会JMA)

リーダーシップとは

目標達成に向け周りをリードする力

- ・ 理事長・院長から個々の職員に至るまでそれぞれのレベルであるもの。
- ・ ポジションに関係なく自らがリーダー役を買ってでて周囲を巻き込み引っ張っていく力

リーダーシップの3要件

- ① 向かうべき方向と目標(御旗、ビジョン)を提示できる。
何のために(目的), 何をするか(目標), どこへ向うのか等々自分たちの目的/目標をきちんと掲げる。
- ② 目標に向けてチームを奮い立たせることができる。
- ③ 目標達成に様々な仕掛けを工夫できる。

中堅社員とリーダーとの違い

① 指導能力を持つ

人を指導する責任を持つこと

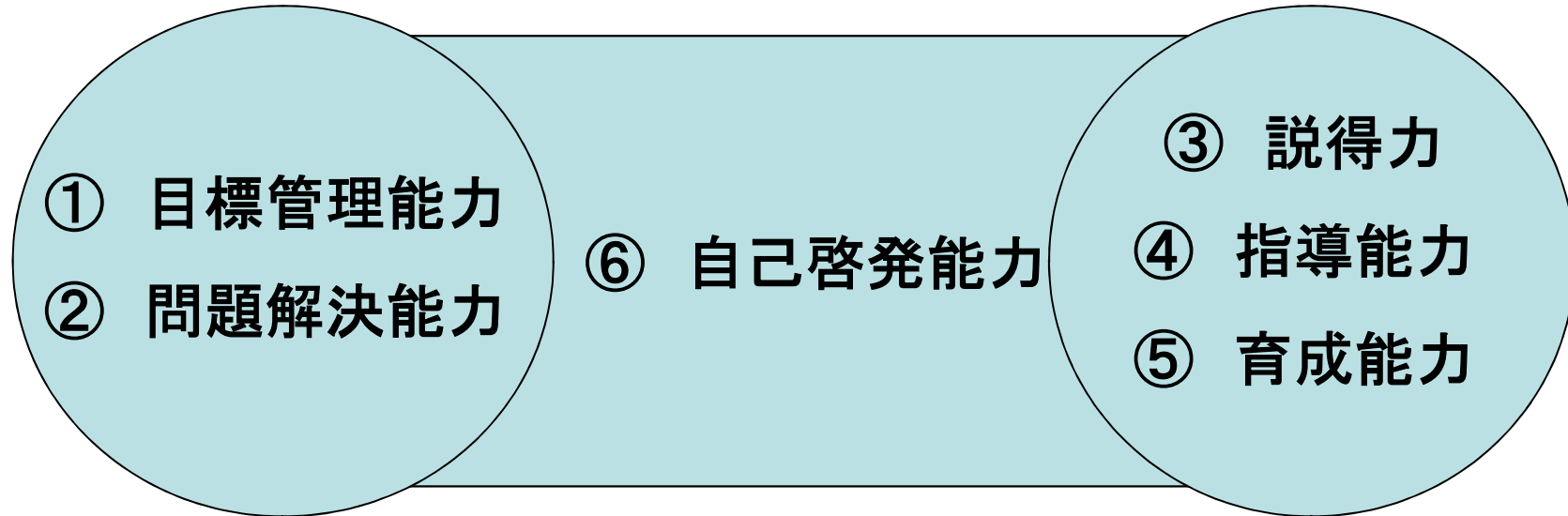
② 高い専門性を持つ

自分の専門領域を持ち、専門的修練によって他の人と際だった差のある高い能力を持つこと

③ プレイング・マネージャーになる

リーダーは、純粋な管理者である部課長などとは異なった性格を持ち、ある意味ではより難しい課題を負うことになる。

リーダーの基本能力



業務の側面

人の側面

リーダーシップ自己/上司チェック表

A 職場目標(目標管理能力)	自己 評価	上司 評価
1 部門方針、上司方針を理解して行動しているか		
2 挑戦的な目標を設定しそれを計画に落とし込んでいるか		
3 目標達成に向けて計画的に業務を遂行しているか		
4 目標達成の進捗状況を把握し問題があれば対処している。		
5 目標を必ず達成する意欲を持っている。		

B 仕事上の課題(問題解決能力)	自己 評価	上司 評価
1 新たな視点で自分の仕事を見つめ直す。		
2 仕事上の問題点を把握する。		
3 仕事上の問題点について従来の方法にこだわらずに取り組む		
4 情報収集を積極的に行う。		
5 必要事項を整理し、それを体系的に考える。		

リーダーシップ自己/上司チェック表

C 周囲への働きかけ(説得力)	自己 評価	上司 評価
1 自分の考えを周囲にアピールしている。		
2 社内外に多くの人脈を持っている。		
3 自分の周囲の人に対して影響力を持っている。		
4 上司とメンバーのパイプ役になっている。		
5 職場の雰囲気作りをしている。		

D 自分及びメンバーの能力向上(指導・育成能力、自己啓発能力)	自己 評価	上司 評価
1 メンバーのやる気を引き出している。		
2 メンバーを適切に指導している。		
3 メンバーの手本となっている。		
4 あえて自分に厳しいハードルを設定しチャレンジしている。		
5 将来、自分がどうありたいかという夢、目標をもって行動している。		

リーダーの機能

全体を通して、また各プロセスにおいてもP-D-C-Aを回しながら

P

自分の考えを

上位方針＝目的と指示された目標を分析、かみ砕く
目標達成の方針、手段を列挙し、優先順序の決定
目標達成のための計画、スケジュールを作成

上位者の
目標

私の目的

割り当て
目標

私の目標

部門目標	
1課 割り当	2課 目標

リーダーシップをとるために

- 当たり前前のことを徹底してやる。
（誰にでもできる簡単なことを、誰も真似できないくらい続けること。）
「考えさせ」「体験させ」「行動させる」これを反復「徹底」し、その一方で部下の話を「傾聴」する。
- 信頼こそがリーダーシップの基本
- 部下が自ら動こうとする環境を作る。

部下を思うように動かすには？

部下を思うように動かす方法は……

そもそも

人を思うように動かそうと思うこと自体恐れ多い。

部下が自ら動こうとする環境を作ることが大事

……そのためには基本を忠実に実行すること。

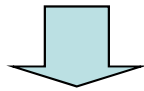
やってみせ、言ってみせて、させて見て、
褒めてやらねば、人は動かじ。(山本五十六)

上司の仕事とは？

自分の成績をあげること！・・・ではない。

自分の仕事を任せられる部下を育てること。
部下の育成は社会人としての使命

大切な人材を社会から預かっている。



部下に本気に向き合い、
育てて社会に返す責任がある。

部下の3階層

仕事をさせる際の部下の3階層

① ティーチング階層……

仕事のやり方を1から教えなければならない階層

② コーチング階層……

ある程度の知識、経験があり、自分なりの考え、やり方を持っている階層

③ 委任階層……………

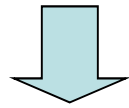
サポートの要なく、仕事を一任できる階層

部下の個性、タイプ、得意・不得意等を見極めて個別に指導することが上司には求められる。

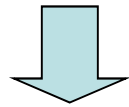
上司の究極の仕事とは？

上司にとって究極の仕事 = 仕事をなくすこと。

仕事をなくすることは・・・楽しむことではない。



時間的、精神的な余裕を作る・・・ 指揮官の基本



新しい提案、更に高いレベルの仕事、自己のステップアップが可能